



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

2017～2018年度  
国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー  
Ian H.S. Riseley  
(AUS・Sandringham RC)



Tagajo Rotary Club

RI club No. 13674  
Since 1972.03.25

2017-18 年度  
国際ロータリーのテーマ

ロータリー:  
変化をもたらす

第2520地区ガバナー  
藤崎 三郎助  
(仙台RC)

◇ 事務所／宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日／木曜日 12:30～  
TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 ◇ 例会場／ホテル キャッスル プラザ 多賀城  
◇ URL ; <http://www.tagajo-rc.com> Email ; [info2@tagajo-rc.com](mailto:info2@tagajo-rc.com)  
宮城県多賀城市桜木一丁目1-60  
TEL.022-367-1111

会長 穀田 満 幹事 鈴木 誠 雑誌会報委員会

## 2018年1月18日(木) 第2208回 今年度第25回例会

会場監督 大友 和弘  
開会点鐘 12時30分  
ロータリーソング 我等の生業

会長挨拶 穀田 満 会長

昨日1月17日は、淡路島北端を震源とする「阪神・淡路大震災」が起きてから23年目となる日でした。「阪神淡路大震災1.17の集い」では、竹灯籠に火を灯し、追悼の行事が営まれ静かな祈りが捧げられました。阪神淡路大震災も23年目となり、震災の経験が無く震災を知らない人が半数近くになり、今後震災をどのように伝え続けていくかが課題になっているようです。

東日本大震災は今年の3月11日で7年目になりますが、年を重ねるごとに震災を知らずに育つ子供達が増えています。震災の体験を後世の人々に伝え続ける為に、震災を知らない人にどのように伝えていくか今後考えなければと思いました。皆様はどのように思われますでしょうか。

今月はロータリークラブ設立の基となった職業奉仕月間です。今日はこの後職業奉仕委員会さんによる職場訪問があります。高井委員長さん、よろしくお願い致します。

幹事報告 鈴木 誠 幹事

- ◇国際ロータリー財務部より
  - ・国際ロータリー人頭分担金請求書が届いております
- ◇RI 第2520地区ガバナー事務所より
  - ・ロータリー・リーダーシップ研修会(RLI)パートⅢのご案内  
日時：2018年2月17日(土)  
会場：仙台迎賓館 斎苑
- ◇ロータリー(財)米山記念奨学会より
  - ・ハイライトよねやま214号を頂きました
- ◇多賀城市 市長公室政策秘書担当様より
  - ・菊池すみ子氏 地方自治法施行70周年記念  
総務大臣表彰受賞祝賀会のご案内

日時：平成30年2月11日(日)11時30分～  
場所：ホテルキャッスルプラザ多賀城  
会費：7,000円

- 故丹野五郎会員のご令嬢様より、葬儀等に関する御礼状が届いております
- 「ゆめ大会」のパンフレットがまだまだありますので必要な方はお持ち下さい

## 卓 話

「職業奉仕フォーラム」

職場訪問 株式会社ホツマプラント

担当：高井 賢太 職業奉仕委員長

本日の職場訪問は、赤坂泰子会員の会社「(株)ホツマプラント」に見学に行っていました。

ホツマプラントは、工事現場等で発生した建設発生土を特殊な機械や工法で再び道路や建築物の基礎などの土として利用するために再資源化(リサイクル)する会社です。



[業務内容] :

Website ; <http://www.hotsumap.co.jp/company/>より



産業廃棄物中間処理

○ 建設汚泥、無機性・有機性汚泥、含油汚泥等、様々な汚泥の処分が可能です。  
その他、廃酸・廃アルカリ、特別産業廃棄物の廃酸・廃アルカリの処分もおこなっております。



○ 杭打ち・推進・シールド工事等から発生する建設工事に伴い発生する泥土は、産業廃棄物の取り扱いとなります。当社では、

移動式造粒固化施設の産業廃棄物処分業の許可を取得しているため、現場内における建設汚泥の処分が可能です。



○ 土の締め固めが困難な狭い施工や空間・水中に土をしっかりと盛り立てなければならぬ土工・入り組んだ狭い鉄筋間に材料を流し込み出設で

きます。



○ 工事現場で発生した建設発生土を再利用(リユース)及び再資源化(リサイクル)して元の工事現場に戻すことで環境への負荷低減を目的とし、

「循環型社会基本法」の概念に合致したものです。改良土はセメント系改良土のため、出荷時の強度が高く、施工時の水の影響を受けません。また、十分な養生期間をおき、品質管理をおこなうため、埋め戻し後の改良土の固化の心配がございません。



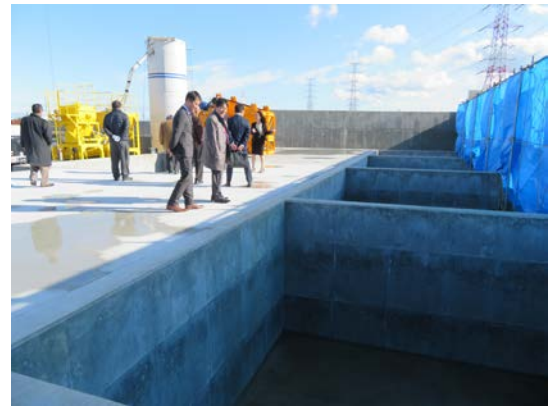
○ **・建設汚泥リサイクル土「改土(カイト)くん**：建設汚泥よりリサイクルした土で、埋戻土に適しています。  
**・高品質改良土「活土(カツド)くん**：20～

40mm アンダー。建設発生土をリサイクルした土で、山砂と同等品の改良土です。管工事や埋戻土に適しています。

**・再生盛土材「盛土(モリト)くん**：建設発生土をリサイクルした粒径の大きい改良土です。盛土材に適しています。

赤坂会員から現地で建設途中の流動化処理土の施工現場や建設汚泥、無機性・有機性汚泥、含油汚泥等の処理施設をご案内いただき、会社の成り立ちや震災からどのように再起できたか等貴重なお話をいただきました。

初めて聞く内容、見る施設等に興味津々で楽しく拝見させていただきました。様々な業種の会員が集うロータリークラブならではの企画でとても勉強になりました。  
【訪問現場取材：小島会員】



スマイルボックス

S・BOX委員会

- ・職業奉仕委員会さん、フォーラム宜しくお願い致します。 榎田 満 会長
- ・本日は職場訪問ありがとうございます。お待ちしております。 赤坂 泰子 会員
- ・職業奉仕フォーラム、ありがとうございます。  
佐山、林、岩井、鈴木(誠)、加藤、阿部(新)  
小向、高井、薩川、小島、藤田各会員  
本日の合計 14,000円

出席率報告

出席委員会

本日第2208回例会出席率 21/35(-1)名 61.75%  
前々回第2206回例会修正出席率 100.00%  
メイクアップ

次回卓話

- 1/25 テーマ：「今年の運勢は」  
担当：佐山 輝明 会員

閉会点鐘

13時30分

文責：雑誌会報委員会 大久保美津子